

## 平成30年度 青森市水道事業会計 決算報告

### 【収支の状況】

平成30年度の水道料金収入は前年度比較で8,000万円減の54億4,700万円となり、収益的収支では5億5,100万円の純利益を計上しました。

一方、水道施設の整備や企業債の償還元金等の支出、これに要する資金としての企業債収入等の資本的収支では、財源に23億100万円の不足が生じたので、内部留保資金で補てんしました。

### 【主な事業】

主な事業として、老朽管の更新及び管路の耐震化等として延長17,013mの配水管を布設しました。

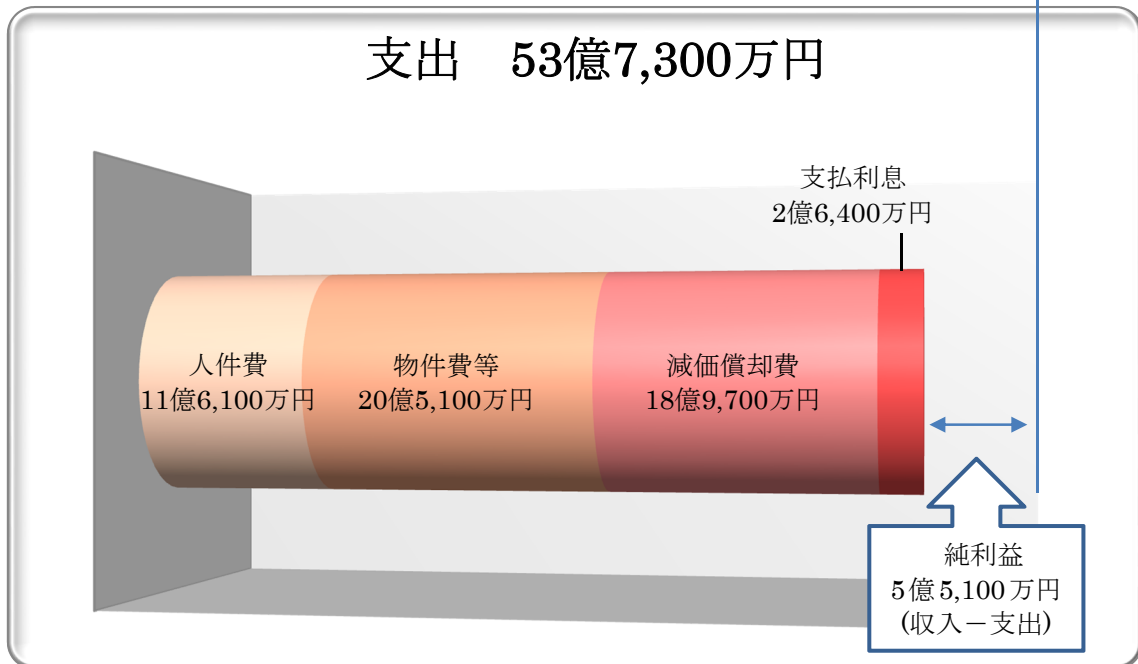
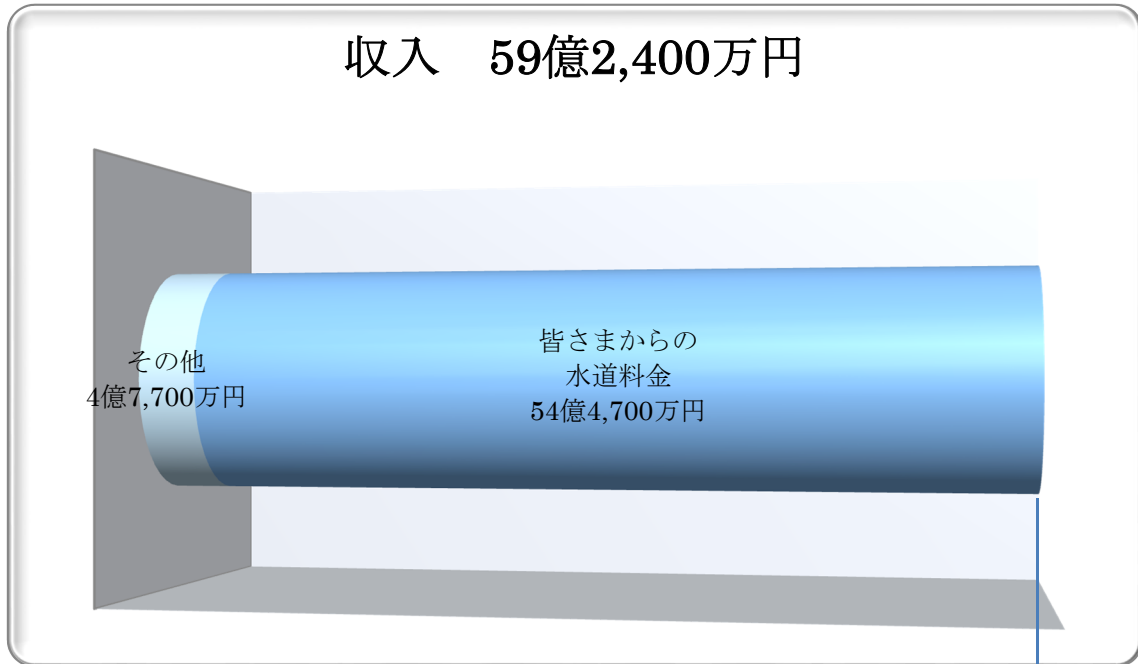
また、老朽化した横内浄水場の北系沈殿池を更新するため、前年度に着手した新しい沈澱池の本体築造工事を、引き続き行いました。

また、水質基準適合のため平成26年度に堤川浄水場に設置した粉末活性炭処理設備の第2期工事を行いました。

さらに、老朽化した原別配水所の取水井ポンプ設備及び薬品貯留槽設備の更新工事を行いました。

## 収益的収支（税抜）

水道水をつくり、ご家庭にお届けするための経費と財源



## 資本的収支（税抜）

水道施設を建設・改良するために必要な経費と財源

